

全国業者青年交流会 開催！

9月16・17日、宮城県松島町にて第12回となる全国業者青年交流会が開催されました。新潟民商からは9名が参加し（新潟県から32名）、北は北海道から南は沖縄まで全国から集まった総勢530名の業者青年と熱く交流を深めました。以下、参加した浅野青年部長からの感想を紹介します。

1日目はパネルディスカッションで、「地域の再生を若い力で」というテーマで行なわれ、駒澤大・吉田教授とパネリストの宮城・福島の業者青年とのトークが軽快で、被災地で頑張っている青年達の生の声が聞いて良かったです。



その後は業者青年大交流で、新潟からの代表発言では、これまでの名刺交換会や申告相談会などの活動を全国の青年部に堂々と発表できました。夜の懇親会では、他県の青年部も参加して夜深くまで交流を深めました。

2日目の分科会では「民商・全商連の歩み」に参加しました。太田全商連副会長を助言者として迎え、戦後民商ができた経緯から、どのような運動をしてきたのか、面白くわかりやすい民商の歴史を聞いて、参加して良かったと思いました。2日だけでしたが、とても中身の濃い2日間でした。



新設の債権管理課・滞納の国保料一括で払え！ 納付しないなら「差し押さえ」の通知一斉に

新設された債権管理課とは

これまで市民税を滞納すると納税課や県の特別徴収機構で強権的な納付相談を進めています。今回新設された債権管理課は、これまで保険年金課で対応していた国保料と納税課が扱っていた市民税の滞納を一緒に徴収する目的で設立されたものです。

約束通り納付していたのに 突然一括で払え

今回出された通知文書は九月二一日までに「一括納付してください」「指定日までに完納されない場合は、財産調査のうえ、財産差押等の滞納処分を行うこととなります」という乱暴なもの。

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話(243)0141
12年9月24日

二〇日に債権管理課長交渉で抗議します
一度で払えない市民には納税緩和措置の適用を！

営業をつぶしたり生活をダメにしての税金徴収は違法です。担当課が変わったからと言っても、法律は守ってもらわないとだめです。こんな通知が来た方はすぐに民商に連絡ください。

新潟市財務部債権管理課長
(担当 徴収対策係)

新潟市債権徴収事務引受通知書兼催告書

あなたが滞納している下記債権の徴収事務について、保険年金課から引継ぎを受け、当課が担当することになりましたので通知します。
ついては、下記指定期限までに必ず一括にて納付してください。
指定期限までに完納されない場合は、財産調査のうえ、財産差押等の滞納処分を行うこととなりますので、あらかじめ通知します。

記

- 1 指定期限 平成24年9月21日(金)
- 2 滞納額 [REDACTED] 円
(内訳は同封の滞納金額明細表のとおり)
- 3 引受債権名 国民健康保険料

平成24年度 新潟市事業仕分け

仕分けの結果は、ほとんどの項目が『要改善』とされる！

新潟市の事業仕分けの目的は、「近年、企業やNPOなど行政以外の団体がそれぞれの特徴をいかして公共の分野をになうようになってきている。一方で、厳しい財政状況であり持続可能な行財政基盤を確立するため、限られた行政経営資源のさらなる効率的配分を進め、行財政改革を一層推進していく必要があるため。」としています。

9月1日・2日に行われた事業仕分けの結果は、ほとんどの事業が「要改善」と判定されました。外部評価委員からの意見を参考に18事業を選定し仕分けが行われた結果です。

* 区バス・住民バス（バス交通支援事業）

事業仕分けでは、外部評価委員から「バスに限らずタクシー等とも連携し、最小の経費で最大の効果を」などの意見が出されています。

* 各種がん検診「要改善」の判定

コスト削減の見地から「助成を行う検診種別と自己負担のあり方を検討すべき」

* ひまわりクラブ（こどもの放課後支援事業）

外部評価委員から「指定管理者の公募への検討をすべき」と。「民間活力拡大」と判定しています。管理運営を民間営利企業に委ねる方向は加速しています。

* 学校給食関連事業

「自校方式の調理から民間委託を推進していく」との見解。

ほか、自治会等防犯灯補助金、除雪対策事業などが要改善とされています。がん検診制度においては「60歳以上無料」という全国にも誇れる制度ですし、ひまわりクラブや給食についても子どもに関わるサービスを営利目的とする企業に任せるということは安心・安全面では現状を維持することは困難です。一方、1000億円の万代島ルート線などの大型開発はそのまま推進です。住民サービスを切り捨て、大型開発に財政を集中しようとしています。住民の声を聞かず民間委託を押し進めるやり方に、私たちも声を上げていきましょう！！

消費税増税を中止するための運動を

九月十五日消費税増税阻止学習決起集会が開催されました。（消費税廃止新潟県各界連絡会、新潟県社会保険推進協議会主催）税理士の富山泰一さんの講演がありました。税金は払わなくても生きていけるが、収入がないと生きていけない！！分配の不平等、分配の平等化が向上すれば景気はよくなり、支払い能力もつく！！税収確保、やはり「消費」に税金をかけるべきではなく、「収入」に税金をかけるべきなど大変勉強になりました。



その後、各団体から7名の発言がありました。消費税増税中止の一点ではしっかりとした信頼があり一緒に運動を実施していく決意を感じました。民商では、各ブロック、支部にて緊急で消費税の学習会を実施できる体制を整えつつあります。署名も新たに「消費税増税の中止を求める請願」の集約を始めます。最後に、消費税増税中止の声を大きく広げ、選挙で消費税増税反対の議員を一人でも多く国会へ送り出しましょう。

集会へ参加しましょう！

民主党新潟県連包囲行動

首相官邸前行動に呼応して、「原発ゼロ、大飯原発再稼働の中止、柏崎刈羽原発の廃炉」などを求めて民主党新潟県連前で毎週金曜日の一時間、メガホンを使っての訴え行動をしています。九月は、県連に集合し、県庁前への行進を計画しています。みなさん是非参加して下さい！

日時・毎週金曜日
夕刻18時から19時

場所・民主党新潟県連前

